

# 情報公開用文書

令和4年6月1日～令和6年9月30日に当院ICUにて治療を受けられた方へ

看護研究「ICUに入室した患者におけるPICS発症の現状調査」へのご協力をお願い

1, 研究（調査）の目的と概略

当院ICUでは、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床工学技士、理学療法士、言語聴覚士が連携し、日々集中治療後症候群の予防に取り組んでいます。PICSとは、日本語で、集中治療後症候群のことです。集中治療後症候群とは、ICUに入室された患者さんが、病気の回復はしても、身体がだるい、疲れやすい、やる気が出ない、眠れない、集中力が続かないなどの身体や心の不調が出ることです。珍しいことではなく、多くの方が経験されています。しかし、集中治療後症候群を発症する要因や予防策に関してはデータが少ない現状です。そこで、当院の現状を明らかにし、今後の患者様へのケアにつなげたいと考えております。

2, 研究（調査）の方法

ICU在室中から一般病棟で入院されている間に、ICUの看護師が病室へ訪問し、評価スケールを用いて、体調に配慮し、負担にならないよう、約30分程度お話を聴かせていただいております。伺った内容は病棟看護師へ伝え、継続した看護を行っております。これらの情報と、患者様の背景、人工呼吸器装着日数、重症度、せん妄の有無など、臨床経過に関する情報を診療記録より収集します。氏名や住所は収集いたしません。

3, 調査期間

調査期間 2022年6月1日から2024年9月30日まで

4, 調査の対象となる患者様

本研究の対象となるのは、上記調査期間の間に、ICUにて治療を受けられた患者様です。

5, この研究への協力は任意です

本研究は、患者様の診療記録から得られた情報のみを使用する「観察研究」と呼ばれるもので、患者様に新たな診療や検査を強いるものではありません。調査結果は、個人が特定できないように匿名化して管理し、個人情報を保護します。

データの使用をお断りになる場合は、直ちに情報の利用を停止いたしますので、ご遠慮なく下記のお問い合わせ先にお申し出ください。何も診療に不利益は生じません。

6, お問い合わせ先

徳島県立中央病院 ICU

研究責任者 小川 薫

研究者 河野 真子

〒770-8539 徳島県徳島市蔵本町1丁目10-3

電話番号 088-631-7151（代表）（内線：3441）